

# SEINENBU DAYORI

[ 浜田商工会議所 青年部だより - 5月号 - ]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

浜田YEG

令和2年度 青年部会長  
金田 康平

## ～新年度ご挨拶～

拝啓 新緑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度は新型コロナウイルスの脅威にさらされながらのスタートとなりました。

今後、地域経済社会への影響は深刻化することが想定され、中小企業や個人事業主への打撃がどのような規模になっていくのか憂慮しております。

現在、国では財政・金融・税制面のあらゆる面での政策手段が総動員で行われていることです。刻一刻と状況が変化する中で浜田商工会議所青年部としてできることは何か、何ができるのかを考える日々が続いております。会員同士でアイディアを出し合い、素早い対応と判断をしていきたいと考えております。

今後の状況次第では予定する事業を中止とする可能性はありますが、この度の青年部だよりでは当初より決めておりましたスローガン、所信、組織図をお示し致します。

最後になりますが、皆様のご健康とご健勝を祈念申し上げ冒頭の挨拶とさせていただきます。

敬具

## 令和2年度全体スローガン 結 - y o u -

当会は地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献することを綱領で謳っております。

昨今の日本経済は、内需は底堅い民間設備投資に支えられ比較的堅調ではありますが、世界経済の緩やかな減速を受け、先行きの不透明感が増しております。また喫緊の課題は「人手不足」と「生産性の向上」です。東京一極集中という言葉があるように地方に存在する我々の環境は年々好ましくない方向に進んでいます。特に社会減による人口流出を含む人口減少に伴い、従業員承継や第三者承継を含む「事業承継」やAIなど新しい技術の導入による「デジタル技術を取り入れた生産性の向上」を模索し企業の在り方を変えていく必要があります。恵まれてはいない経済状況である今の時代に、地方で活動する私たちが責任世代であることを自覚し、問題を意識するだけではなく解決へつながる課題意識を持ち行動していくことが肝要だと考えます。

躊躇った時に手を差し伸べ、一生懸命に取り組む者がいるときには互いに手を取り合う仲間を結集し組織としての推進力を向上させること。人と人、地域と人、企業と人などの様々な繋がりの結びとなる行動を組織として取り組むこと。そして先輩方から受け継いだこの青年部を次代へと引き継ぐ結びとなる1年にしたい想いから令和2年度のスローガンを「結」とさせていただきました。

次に掲げる5つの基本方針のもと、全会員が主体性をもって活動し、次代に繋がる成果となって実を結ぶ年となることを願っています。

## 1. BB 大鍋フェスティバルの主管

## 1. 有効で迅速な広報活動

## 1. 青年経済人としての研鑽事業

## 1. 学生が住みよい郷土づくりへの貢献

## 1. 共に浜田で活躍する会員の獲得

令和2年度 浜田商工会議所青年部 組織図

